

貸借対照表

平成23年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	26,268,918	11,791,949	14,476,969
前払金	319,200	334,950	△ 15,750
立替金	12,723,089	13,498,573	△ 775,484
未収金	3,600,000	10,900,000	△ 7,300,000
流動資産合計	42,911,207	36,525,472	6,385,735
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	9,361,400	9,045,900	315,500
特定資産合計	9,361,400	9,045,900	315,500
(2) その他固定資産			
電話加入権	374,920	374,920	0
ソフトウェア	1,800,000	0	1,800,000
敷金	11,846,856	11,846,856	0
その他固定資産合計	14,021,776	12,221,776	1,800,000
固定資産合計	23,383,176	21,267,676	2,115,500
資産合計	66,294,383	57,793,148	8,501,235
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	10,061,354	6,804,769	3,256,585
前受金	16,472,000	13,808,000	2,664,000
預り金	567,124	297,019	270,105
流動負債合計	27,100,478	20,909,788	6,190,690
2. 固定負債			
退職給付引当金	0	889,500	△ 889,500
役員退職給付引当金	9,361,400	8,156,400	1,205,000
固定負債合計	9,361,400	9,045,900	315,500
負債合計	36,461,878	29,955,688	6,506,190
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	29,832,505	27,837,460	1,995,045
正味財産合計	29,832,505	27,837,460	1,995,045
負債及び正味財産合計	66,294,383	57,793,148	8,501,235

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

(2) 固定資産の減価償却について

ソフトウェアの減価償却は、定額法を採用している。

(3) 引当金の計上基準

①退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産見込額に基づき、必要額を計上している。

②役員退職給付引当金

役員の退職給付に備えるため、当事業年度の要積立額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

2. 特定資産の増減額及び当期末残高

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当資産	9,045,900	1,205,000	889,500	9,361,400

3. 特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
退職給付引当資産	9,361,400	0	0	(9,361,400)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

科 目	取 得 価 格	減価償却累計額	当 期 末 残 高
ソフトウェア	1,800,000	0	1,800,000